

KEIZAI REN

情報⑥

2022.06 NO.1293

安全・安心・新鮮でおいしい静岡県産の農畜産物をお届けします。

県内の米の需要に安心・安全で応える 無洗米製造機を増設「パールライス袋井工場」



▲メインピックス「パールライス袋井工場」



▲県知事へ新茶を贈呈する松永会長

Main topics

県内の米の需要に安心・安全で応える
無洗米製造機を増設「パールライス袋井工場」…01

topics&news

静岡新茶をPR
県知事へ新茶を贈呈 ……03
来店客に新茶をPR
直営焼肉店で新茶を振る舞うイベントを開催…03
「母の日」県産花き消費宣伝
園児へカーネーションをプレゼント ……03
「アメーラ」トマト 県知事へ受賞を報告
欧州最大級の国際青果見本市で金賞を獲得…04
サッカー少年少女を食で応援
JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 東海…04
ガーベラ記念日をPR
県産ガーベラを県知事らに贈呈 ……05
乾椎茸産業の発展を目指す
第41回静岡県乾椎茸箱物品評会 ……05

お知らせ

建設部からのお知らせ ……06
あぐりんく静岡からのお知らせ ……06

最新研究紹介 農林技術研究所だより

水田畦畔における草刈及び除草剤を用いた
電気柵の下草管理の方法 ……07

お知らせ

テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介 …09
JAタウン しずおか「手しお屋」からお米のご紹介…09

職員紹介

…10



県内の米の需要に安心・安全で応える

無洗米製造機を増設

パールライス袋井工場

I はじめに

「パールライス袋井工場」は、本
会が運営する精米工場で、原料や資
材の調達、製品設計や製造計画を行
い、県産米などの精米・袋詰・出荷
などを担っています。

今回のメイントピックスでは、今
年新たに無洗米の製造機を増設し県



▲パールライス袋井工場外観

表1 主食用米の収穫量と消費量

年度	収穫量 (主食用)	国民1人・ 1年あたりの 米の消費量
平成23年	813万トン	57.8 kg
24年	821万トン	56.2 kg
25年	818万トン	56.8 kg
26年	788万トン	55.5 kg
27年	744万トン	54.6 kg
28年	750万トン	54.4 kg
29年	731万トン	54.1 kg
30年	733万トン	53.5 kg
令和元年	726万トン	53.2 kg
2年	723万トン	50.7 kg
3年	701万トン	—

出典：農林水産省「作物統計」「食料需給表」

表2 直近3年間のとう精実績（単位：トン）

年度	数量
令和元年	9,061
2年	8,219
3年	9,498

内の米の需要に、安心・安全な製品
で応える本工場について、最新の米
の動向をまじえ、ご紹介します。

II 米の動向

1. 全国の生産と消費の動向

令和2年度の国民一人あたりの米
の年間消費量は50・7kgと直近10年
間で減少傾向にあり、平成23年に比
べ約12%減少しました。消費量の減
少に比例するように主食用米の収穫
量も減少傾向にあり、令和3年度は
701万トンと平成23年度に比べ約
14%減少しています。（表1）

2. 静岡県の動向

令和2年度に本会が食味値の高い
静岡こしひかりを厳選した新ブラン
ド米「静岡そだち」を開発（本誌
2021年12月号「メイントピック
ス」に掲載）したほか、（一財）日
本穀物検定協会の「米食味ランキン
グ」では、令和3年産の県産「にこ
まる」（西部地区）が4年連続で最
高評価となる「特A」を獲得しました。

III パールライス袋井工場について

1. 概要

「パールライス袋井工場」では、
県内外の産地から購入した玄米を、
選別・精米・包装してお客様にお届
けしています。普通精米をはじめ、
酒造用精米機や無洗米機を設置し、
家庭用から業務用まで幅広いニーズ
に 대응しています。生産能力は、1時
間当たり普通精米が7.5トン、無洗米

で1トンの製造能力を有しています。

2. 設備

本工場が有する機械設備は、大型
精米機2機、無洗米機2機、玄米精
選光選別機1機（処理能力・1時間
当たり2トン）、酒造精米機5機（処
理能力・1台当たり1回1.8トン）と
各精米機の包装設備（パッカー）で
す。令和2年度にはチャック付き製
品が製造できるパッカーを設置。令
和4年3月に無洗米機を増設しまし
た。増設した無洗米機については後
の項目でご紹介します。

3. 実績

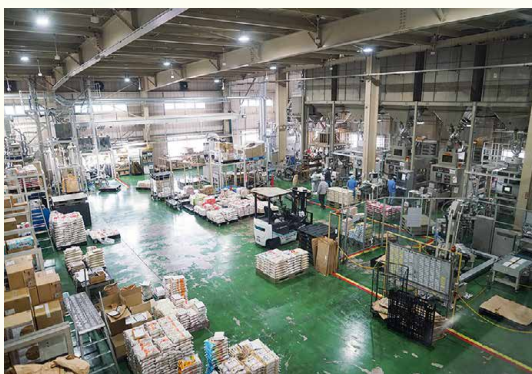
令和3年度のとう精実績（精米し
た数量）は、9,498トンでした。
新米シーズン・もち米需要がある9
月から12月はとう精実績が増加する
傾向にあります。

また、直近3年間のとう精実績は、
令和2年度はコロナ禍の影響（学校
給食の休止など業務利用の減少）を
大きく受け数量が大きく減少しまし
たが、令和3年度は受託とう精（依
頼主からとう精を頼まれ精米するこ
と）などの回復により、とう精数量
が増えました（表2）。受託とう精
の内訳では、学校給食向けの米が半
数を占めています。

4. 安心安全への取組

(1) 製造の取組

① 全ての機械や昇降機などに、残留
米の排出装置を設置して、異品種



▲工場内のような

が混入しないシステムにしています。

② 精米後の米に異物などの混入が無いか、高感度のフルカラーカメラを備える光選別機に2回通過させます。さらに最終ラインでも再度（3回目）光選別機に通し、製品への異物混入を防いでいます。

③ 製造ラインには、金属を除去する装置を設置しています。さらに、製品包装後のラインにも金属検出機を設置して、金属が混入した製品が出荷されないようにしています。

④ 自動計量包装機には、ウエイトチェッカーと印字チェッカーを設置。重量不足と精米時期などの印字もれやミスを防いでいます。



▲増設された無洗米機



▲パッカー



▲本工場で製造した無洗米「静岡こしひかり」

(2) 品質の取組

- ① 全ての玄米と精米ロットごとにサンプリングして、品質と食味の検査を実施したあと、3か月間サンプルを保管管理します。
- ② 毎日、製造した精米の一部を炊飯して、従業員による試食検査を行います。精米の品質を確認しています。
- ③ 玄米投入作業時、工程上重要な作業は必ず2名以上で対応し、作業内容を確認することでミスの未然防止を図っています。

(3) 衛生管理の取組

- ① 毎日、始業前に従業員の健康状態や身だしなみなどのチェックを行っています。
- ② 月1回の定期清掃や業者による防虫作業を行っています。
- ③ 食品安全・品質管理・衛生管理などの取組に関し、精米工場に必要とされる事項を定めた精米HACCP（日本精米工業会）に認証されています。

(4) PR活動の取組

普段食べている米が、どんな工程を経て食卓に届くのかを知るための工場見学設備があります。現在はコロナ禍で休止となっていますが、主に小学生を対象に行われています。

IV 無洗米製造機の増設

1. 概要

無洗米は、炊飯時に米を研ぐ必要がないため、飲食店や弁当工場など業務需要が高まっています。本工場でも令和元年度に無洗米の業務需要に対応できるよう、フレキシブルコンテナバッグで無洗米を出荷できる設備を新設しました。また令和4年3月には既存の無洗米機に加え1台増設し2台の無洗米機で無洗米を製造しています。

2. 機械について

無洗米機は、㈱サタケの「ティスティホワイトミニ」で、1時間当たりの処理能力は2台で1トンです。この精米機では、余分な熱や力を加えずに無洗米にすることができ、品質を損なわない製法となっています。また、製造時に排水が一切出ないことも特徴です。

V おわりに

「パールライス袋井工場」では、生産者から託された大切な米を消費者の皆さまに万全の状態で供給するよう日々取り組んでまいります。引き続き本県産米についてご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

●パールライス袋井工場
電話…053814317980

静岡新茶をPR

県知事へ新茶を贈呈

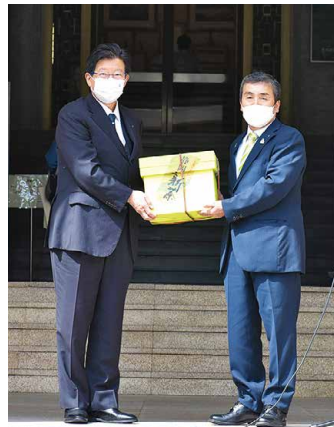
5月10日、静岡県茶業会議所と本会（事務局…茶業部）は、県庁で川勝平太静岡県知事に令和4年産の県産新茶を贈呈しました。贈呈式には、静岡県茶商工業協同組合の佐々木余志彦理事長と本会の松永大吾経営管理委員会会長、県内15の茶産地の茶娘が参加しました。

生産者を代表し新茶を贈呈した松永会長は「今年は天候も良くおいしいお茶ができた。生産者は肥料や燃油高騰など苦労している。県民の



▲川勝知事（前列中央）、松永会長（前列左）、静岡県茶商工業協同組合佐々木理事長（前列右）と県内15産地の茶娘

皆さんにたくさん静岡茶を飲んでいただき生産者を応援してほしい。知事には県内外に静岡茶のPRをお願いしたい」と呼び掛け、川勝知事は「従来の販路に加え『バイ・山の州（くに）』などを活用して周辺県にも静岡茶をPRしたい。」と応えました。また、各茶産地の茶娘からそれぞれの産地の新茶を知事へ贈呈しました。



▲茶娘が各産地の新茶を贈呈

来店客に新茶をPR 直営焼肉店で新茶を 振る舞うイベントを開催

5月11日、流通開発課と茶業課は、静岡市葵区の本会直営焼肉店「駿府の肉処 静岡そだち」で、来店客に今年産の県産新茶を味わってもらうイベントを開催しました。イベントでは、本会職員が急須を使い一杯ずつ茶を淹れ、ランチタイムの来店客に新茶を振る舞ったほか、店内で新茶の販売を行いました。

茶を味わった来店客からは、おいしかったと好評で、その場で新茶を買い求める姿も見られました。

流通開発課は「今回は旬の県産新茶をPRしたが、今後も当店を活用して県産農畜産物をアピールしていきたい」と話しました。



「母の日」県産花き消費宣伝 園児へカーネーションを プレゼント

5月6日、静岡県花卉園芸組合連合会（事務局…野菜花卉課）カーネーション部会（山田弘志部会長）は、賀茂郡東伊豆町の東伊豆認定こども園の園児に、母の日にお母さんへカーネーションをプレゼントしてもらったため、カーネーションの花束を園児に贈りました。

令和2年の県産カーネーションの生産面積は7haで全国8位、主な産地は河津町・東伊豆町。栽培が盛んな同町周辺の園児らに、例年母の日を前にカーネーションをプレゼントしています。



「アメーラ」トマト 県知事へ受賞を報告 欧州最大級の国際青果見本市で金賞を獲得

4月26日、本会とJ A おおいがわ、農業法人サンファーマーズは県庁で、川勝平太静岡岡県知事と難波高司副知事を訪問しました。同法人のスペイン法人が生産した高糖度トマト「アメーラ」が、ヨーロッパ最大級の国際青果物見本市「フルーツロジスティカ」で、日本の青果物ブランドで初めての最高位の金賞を受賞したことを報告。本会石川和弘常務理事とJ A おおいがわ杉山芳浩常務理事、同法人の稲吉正博代表取締役



社長、スペインの現地法人であるサンファームイベリカ稲吉洸太代表取締役らが、知事と副知事に「アメーラ」を手渡しました。

「フルーツロジスティカ」は、今年4月5日から7日にドイツ・ベルリン開催され、生鮮の果物・野菜とそれに関連する栽培・管理など、果物と野菜に関わる全てを取り扱うヨーロッパ最大級の見本市で、出展者は87か国から2,000を超え、バイヤーや貿易関係者の来場者は約



130か国40,000人を超えました。「アメーラ」はこの見本市でヨーロッパを中心に販売された革新的な新商品に対して贈られる「イノベーションアワード」で、100点を超える応募中から来場者の投票により最高賞として金賞を獲得しました。「アメーラ」のブランド戦略、生産ノウハウをスペインの現地農業協同組合の販売力との融合、言葉では表現しきれない甘さや酸味と日本の旨味のバランスが高く評価されました。



サッカー少年少女を食で応援 J A 全農杯全国小学生選抜 サッカー大会 in 東海

3月27日、本会は、岐阜県関市のグリーンフィールド中池で開催した「J A 全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 東海」に協賛しました。決勝はフェルボール愛知（愛知）と高部J F C（静岡）が対戦。両チーム果敢にゴールに攻め込む激闘が展開され、フェルボール愛知が2-0で勝利し優勝。決勝戦で戦った2チームは、5月3日～5日に神奈川県横浜市の日産スタジアムで行われた全国決勝大会に東海地区代表として出場しました。

本会から参加チームへの副賞として、静岡いちご「きらび香」を優勝・準優勝チームへ、「紅ほっぺ」を3位・4位のチームへ、飲料「ちゃレンジ」を参加者へ提供しました。未来のサッカー界を担う出場選手たちを「静岡県産農産物」で応援しました。



▲優勝したフェルボール愛知（愛知）

ガーベラ記念日をPR 県産ガーベラを県知事らに贈呈

4月15日、静岡県花卉園芸組合連合会（事務局…野菜花卉課）のガーベラ部会（藤野行宏部会長、大塚啓五氏、川村雅之氏）は、静岡市葵区の県庁を訪れ、川勝平太静岡県知事と難波喬司副知事に県産ガーベラの花束を贈呈しました。贈呈式は、4月18日の「ガーベラ記念日」にあわせて行われ、宝塚歌劇団出身で「ガーベラ女神大使」を務める浜松市出身の天玲美音さんが知事へ花束を贈りました。

本県のガーベラ生産は、作付面積、出荷量、産出額がいずれも全国1位（令和2年度）で、主な生産地は浜松市、牧之原市、島田市などです。「ガーベラ記念日」（4月18日）は、4月がガーベラ出荷最盛期であることに加え、昭和33年4月にガーベラの国産品種第1号が誕生したことを記念して「418（よいはな）」と語呂を合わせたことに由来しています。



乾椎茸産業の発展を目指す 第41回静岡県乾椎茸箱物品評会

4月12日、野菜花卉課は、J Aふじ伊豆修善寺宮農経済センターで、「第41回静岡県乾椎茸箱物品評会」を開きました。

品評会には、J Aふじ伊豆（伊豆の国）から787点が出品され、量目不足や乾燥不良などの第一次審査形状や色、光沢などの第二次審査を経て、審査員協議のうえ各賞を決定しました。

審査員長を務めた静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センターの清水全センター長は「今年是不安定な気象条件で栽培条件が日々変化する難しいシーズンでしたが、各規格ですばらしい椎茸がそろった。今後

も高品質で安全な乾椎茸の産地として、全国の椎茸生産をけん引する役割を果たされることを期待する」と講評しました。

上位入賞者は次のとおり（敬称略、カッコ内は銘柄）で、5月11日に同センターにて表彰式を開催しました。

- 金1席 林野庁長官賞・一般財団日本きのこセンター理事長賞
小柳出 勝（花冬菇）
- 金2席 静岡県知事賞・森産業株式会社社長賞
堀江 富男（大葉厚肉）
- 金3席 全国農業協同組合連合会経営管理委員長賞
秋津 和昌（大葉中肉）
- 金4席 日本椎茸農業協同組合連合会長賞
小柳出 勝（上冬菇）
- 金5席 静岡県椎茸産業振興協議会長賞
星谷 彦衛（中葉厚肉）
- 金6席 富士伊豆農業協同組合長賞
秋津 和昌（中葉中肉）



建設部からのお知らせ

富士伊豆農業協同組合

担当 建設部 054-284-9523



なんすん地区にて新施設整備

すその富岡支店・すその営農経済センター新築工事 安全祈願祭



- ① 建物完成予想図
- ② 鈴木組合長の鍬入れの儀
- ③ 鈴木組合長の挨拶



4月15日、J A 富士伊豆は、すその富岡支店・すその営農経済センター新築工事（裾野市御宿）の安全祈願祭を行いました。

神事は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行い、鈴木正三代表理事組合長をはじめ、最小限の出席者により厳粛に執り行われました。

現在のすその富岡支店は、旧南駿農協の時代より裾野地域に親しまれてきましたが、施設の老朽化等の問題により、同敷地内に建替えをすることになりました。新支店は金融店舗と営農経済センターの機能を1棟に集約した施設となります。その他に倉庫棟、事務所棟も順次建替えをし、駐車場外構整備を実施し敷地内全体の工事完成となります。

新支店の完成は今年12月、敷地内全体の工事完成は令和6年3月の予定です。

設計監理は、静岡県経済連一級建築士事務所が行っています。

【 営農ナビ 】 文字が大きく見やすくなってリニューアルしました！

あぐりんく静岡 からの お知らせ

県内
JA限定

農産物安全分析センター

分析メニュー、申込書、分析フロー（手順）を掲載しています。分析の際はコチラから！

経済連肥薬通信

更新

経済連肥薬通信6月号
経済連コンサルタントによる技術情報

茶業情報

茶情勢、茶期別生産対策、各種統計情報などを随時掲載しています。

販売情報

東京、名古屋、大阪の青果・花卉の概況を掲載しています。

生産・事業推進に
役立つ情報が満載!!

●イントラから利用できます。

～他にも、農畜産物別の情報なども充実～

担当：生産資材部 生産振興開発課（TEL 054-284-9729）

農林技術
研究所
だより水田畦畔における草刈及び除草剤
を用いた電気柵の下草管理の方法

私が紹介します！

静岡県農林技術研究所
森林・林業研究センター
森林育成科 上席研究員

水 井 陽 介

一 はじめに

令和元年度の野生鳥獣による農作物被害額は全国では約158億円、このうち静岡県では約2億9千万円となっています。当県の被害額は、最も多かった平成21年度の約5億4千万円をピークに直近10年間は減少傾向ですが、依然として被害が発生しており対策が求められています。令和元年度の県内の獣種別の被害を見ると、イノシシが全体の約47%を占めており、最も大きな被害を与えています。被害が多い作目の一つである水稲では、イノシシ対策として電気柵が広く普及しています。

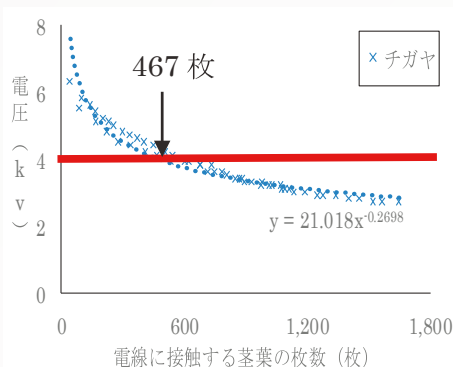
電気柵はイノシシに対する防除効果は高いものの、その効果を維持するためには電線に雑草が触れないように下草を管理する必要があります。多大な労力がかかります（写真1）。

今回の記事では6月上旬に田植えを行う早生品種の水稲（8月中旬に出穂、9月中旬に収穫）を想定し、出穂10日前（水稲ではカメムシの被害を抑えるために、同時期に水田畦

畔の草刈を行うことが奨励されている）にあたる8月上旬から9月中旬までの効率的な電気柵の下草管理の方法について試験を行いましたので、その結果について紹介します。

写真1 電気柵に接触する雑草
（漏電により電圧が低下する）二 電気柵の電線に接触する
雑草が電圧に与える影響

始めに、電気柵の電線に接触する雑草が電圧に与える影響を調査しました。試験は令和2年10月2日に浜松市浜北区のチガヤが優占的に繁茂

図1 電線に接触した茎葉の枚数と電圧の関係
（電線の全長65m）

したほ場で、全長65mの電気柵の電線に接触するチガヤの茎葉の数を調べて電圧を測定しました。調査の結果、電気柵の電圧が4.0kV（電気柵メーカーのT社、S社が推奨している電圧）を下回るチガヤの茎葉の接触枚数は467枚と算出されました（図1）。467枚を電線の距離で割って計算した場合、4.0kV以上を維持するためには電気柵の全長が1000mでは電線に接触する茎葉の枚数を4.6枚/m、200mでは23枚/m以下に抑える必要があります。

三 電線に接触する除草剤散布後の
雑草が電圧に与える影響

次に、除草剤散布後の雑草が電気柵の電圧に与える影響を調査しました。現地では雑草が電線に接触する高さに達した状態のまま、草刈せずに除草剤を散布する生産者の方が見られます。この場合、除草剤を散布した後も枯れ葉が電線に接触した状態が維持されるため、電気柵の電圧が低下する可能性があると考えました。試験は令和2年11月10日に浜松市浜北区のチガヤが優占的に繁茂したほ場に全長65mの電気柵を電線が茎葉に接触するように設置した上で、同日中にサクサ液剤を散布し、12月20日まで15日の間隔で電気柵の電圧を日中に測定しました。調査の結果、除草剤を散布してから電圧が上昇するまで時間がかかったこと、降雨が発生した際に電圧が低下したこと、草刈をした上で、除草剤を散布することが適切であると推察されました（図2）。

四 水田畦畔における草刈及び除草剤を用いた電気柵の下草管理の方法の検討

上記の内容を踏まえ、森町橋、袋井市下山梨の2つの水田畦畔で、8月2日に草刈、8月10日にザクサ液剤、ガラスシヨート液剤、サンダーボルト007を散布した区及び草刈で管理した4つの処理区を設置し、9月21日までイノシシ用電気柵の最も低い電線の高さである20cmに達した雑草の茎葉の数を調査しました。なお、高さ20cmに達した雑草の茎葉が5枚/2m(二の試験結果から算出した、周囲160mの電気柵の電圧が4.0kV以上を維持出来ると推察されるチガヤの茎葉の枚数)を上

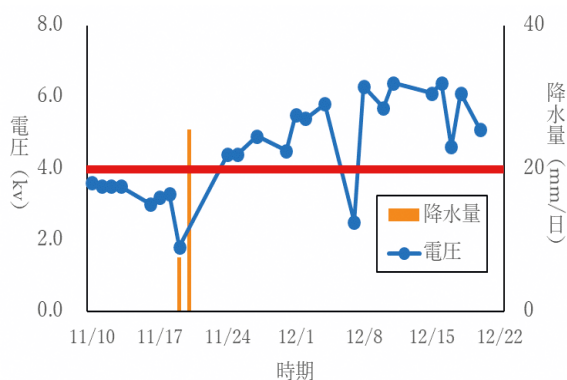


図2 電気柵の電圧及び降水量

回った時、草刈を実施しました。まず、草刈のみで除草した区では、両ほ場とも草刈をしてから15から21日後に高さ20cmに達した雑草の茎葉が5枚/2mを上回りました。このことから、草刈で高さ20cmに達する雑草の茎葉を5枚/2m以下に抑えるためには2週間に1度の頻度で草刈を行う必要があると推察されました(図3、図4)。

次に、森町のほ場において、サンダーボルト007の処理区では9月21日まで雑草の茎葉を5枚/2m以下に抑え、ザクサ液剤は9月14日に5枚/2mを上回りました。このことから、サンダーボルト007は長期間茎葉の伸長を抑制すること、ただし、傾斜のある畦畔では地下部まで枯らし地表面が露出する場合があるので、ザクサ液剤を散布することが良いと推察されました。一方、袋井市のほ場ではいずれの除草剤の処理区も9月7日に高さ20cmに達した雑草の茎葉が5枚/2mを上回る結果となりました。この原因として、袋井市のほ場では森町のほ場に比べて草刈等の雑草管理を行う回数が少なかったことから(袋井市1回/年、森町3~4回/年)雑草の種子が地表に多く残ったため、除草剤を散布した後に芽を出す雑草が多くなり、結果として抑制効果が低かったと推察されました。

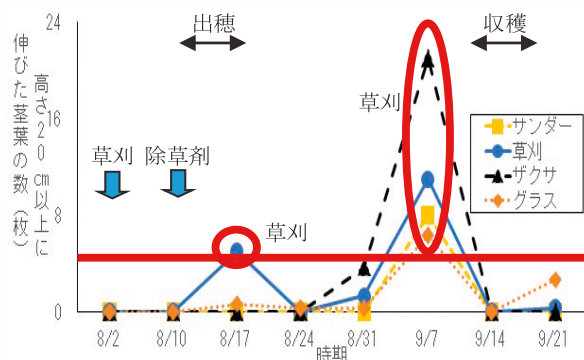


図4 各種除草剤処理による茎葉伸長抑制効果(袋井市)

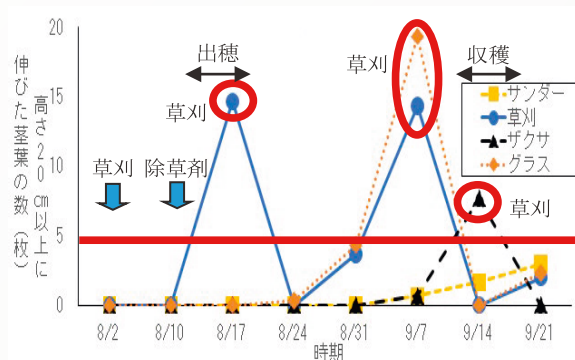


図3 各種除草剤処理による茎葉伸長抑制効果(森町)

五 電気柵の効果を維持するために

電気柵はイノシシの鼻が電線に触れて感電することで防除効果を発揮しますが、鼻以外の部分は体毛に覆われているため、電線に触れても感電することはありません。イノシシが電圧の低い電気柵に鼻で触れて感電の刺激が低いことを学習すると、電線を鼻で触らずにくぐるようになります。学習したイノシシは電線をくぐるようになるため、適正な電圧の電気柵でも侵入を防ぐことが難しくなります。以上のように、電気柵の不適切な管理は自分だけでなく、ほ場周辺の電気柵の防除効果の低下につながります。電気柵を設置する際には適切な管理にご協力いただくようお願いいたします。

本稿の内容以外にも鳥獣被害対策に関する内容を当センターのHPの他、YouTubeでも解説動画を配信しておりますので、参考にしてください。

(HP: <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-850/>)
 YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=3u1E3iBxVD4&t=10s>

連絡先

浜松市浜北区根堅2542の8
 静岡県農林技術研究所 森林・
 林業研究センター 森林育成科
 FFPRI@pref.shizuoka.lg.jp

「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介

担当:食糧部 食糧課(TEL:054-284-9737)

静岡県産米麦流通連絡協議会(事務局:食糧部)は、テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」(テレビ静岡・全11回放送)に協賛し、県産米のPRを行っています。

令和4年度の第1回目(5月21日)の放送では、お笑い芸人のフォーリンラブ・バービーさんが、三島市と清水町から「にこまる」を紹介しました。「にこまる」は、ふっくらもちもち食感を味わえるお米です。番組では、JAとぴあ浜松耕種部会の竹下清恵部会長からビデオメッセージで「にこまるは、香りが高く甘みもあり粒が大きく食べ応えがあります。にこまるをぜひ食べてください!」と紹介し県産米のPRを行いました。

次回の「しずおかごはんが食べたい!」は、静岡市清水区からオードリー・春日俊彰さんが紹介予定です。放送予定は6月18日(土)の夕方5時となりますので、ぜひご覧ください!



▲「にこまる」を紹介



▲生産者からのメッセージを紹介

JAタウンしずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介

今月のおすすめ商品をご紹介します!

静岡のお米

「しずおか『手しお屋』」では、本県産のお米を販売中です。販売している商品の一部をご紹介します。詳しい内容やその他の取扱商品は、JAタウン商品ページをぜひご覧ください。

「静岡そだち」(コシヒカリ)



【商品紹介】

静岡こしひかりの中でも、検査で1等に格付けされ、さらに玄米食味値[※]83点以上だけを厳選し商品としました。(※食味値とは、水分・タンパク、アミロース値などを計測し数値化したもの) 静岡県で生産された選りすぐりの農畜産物に表示できる「静岡そだち」ブランドのお米です。

静岡県産「にこまる」



【商品紹介】

にこまるは、きぬむすめを母、北陸174号(品種「いただき」の兄弟)を父として交配された品種で、もちもちとして粘りがある食感と、冷めても硬くなりにくいのが特徴。(一財)日本穀物検定協会が発表する食味ランキングで、令和3年産本県「にこまる」(西部地区)が最上位となる「特A」評価を4年連続で獲得しました!※特A評価は商品そのものの評価ではありません。

静岡県産「きぬむすめ」



【商品紹介】

「コシヒカリ」の血を受け継ぐ「キヌヒカリ」と「祭り晴」を親に持ち、九州沖縄農業研究センターで育成されたお米です。外観が美しく味の良いお米です。食味・香り・粘りとも良好で、ツヤと白さに自信があります。

御殿場こしひかり



【商品紹介】

県内屈指の米どころ「御殿場」のコシヒカリです。御殿場こしひかりは、富士山麓に広がる田園地帯で栽培され、主に富士山からの清らかな豊富な伏流水を利用して栽培されています。7月から8月にかけての昼夜の寒暖差がおいしいお米を作るには最適な気候です。



職員紹介

JAや取引先の皆様に推進などおじゃまさせていただきます。
いただいている本会職員を紹介します。

趣味・特技

最近の趣味は、好きな料理家さんの本を見ながらご飯を作ることです。これから家族の記念日などにもたくさん作ってみたいと思っています。

担当業務

肥料、資材の受発注をしています。伝票起票の際に間違いがあるとメーカーや工場などに迷惑をかけてしまうため、確認を何度もして一つ一つの業務を丁寧に行うことを心掛けています。

コメント

肥料農薬課という環境には慣れてきましたが、肥料には品目や区分が多く仕事に対してはわからないことばかりで、業務には毎日緊張しながら対応しています。少しずつでも担当業務を覚えていき、こなせるように努力していきます。



生産資材部 肥料農薬課
おきつ 興津 美佑



くらし支援部 総合エネルギー課
おおつか ゆうた
大塚 雄太

趣味・特技

(趣味) 趣味は写真を撮ることと、本を読むことです。家でゆっくり過ごしたい時は読書、外出したい時はカメラというように、気分によって趣味を使い分けています。

(特技) 特技は水泳と野球です。学生時代に部活動として取り組んでいたため、人並み以上にはできると思い込んでいます。

担当業務

中部地区のガスと石油の推進担当をしています。
担当エリアへのガスと石油の価格連絡や情勢連絡、重油の伝票処理や見積書の作成などを行っています。

コメント

入会して一か月が経ちますが、毎日新しく覚えることがたくさんあり、楽しい日々を送っています。覚えたことは自分自身の中にしっかりと落とし込み、一日でも早く上司からの信頼を得ることができるように努力していきます。

日本穀物検定協会
令和3年産米食味ランキング

特A 評価獲得



静岡県産
にこまる
SHIZUOKA NIKOMARU

5kg

名称	精米
産地・品種・年	静岡県産 単一原料米 表示裏の下部に記載
内容量	5kg
精米年月日	表示裏の下部に記載
販売者	JA静岡経済連 静岡県静岡市駿河区曲金3丁目8番1号 電話 054-284-9737

※商品そのものの評価ではありません

新潟 角沼コシヒカリ、山形 庄内つや姫、
北海道 ゆめぴりかななどの有名ブランド米も
同様に特A評価を獲得しています！

もちもちとした食感と
強い粘りが特徴のお米です。
ふっくらとした
炊き上がりのお米は
噛むほどに味わいが増す、
笑顔がこぼれる美味しさです。



静岡県産 にこまる

(西部地区)

担当：食糧部 食糧課 (TEL：054-284-9737)

